

施策評価調書

施策名	6-1-1	町民が活動しやすい環境整備		施策を取り巻く環境変化	H20年に「たかねさわまちづくり基本条例」、H22に「たかねさわまち協働推進計画」が制定されて、住民協働に関する環境が整備されました。 これを受けて、住民活動団体やNPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちや、これから活動しようと考えている人たちのための拠点となる施設を整備し、協働のまちづくりを推進します。
		地域経営計画(後期計画) 該当ページ	P. 74		
担当部課	住民生活部 住民課	担当	協働推進 担当		
		リーダー	斎藤 耕太郎		

1. 住民意識調査結果

21年度(10月実施)		25年度(※実施予定)		26年度(※実施予定)	
満足度	5.8% 第15位/全36項目(町民主役のまちづくり)	満足度	第 位/全 施策	満足度	第 位/全 施策
優先度	50.7% 第20位/全36項目(町民主役のまちづくり)	優先度	第 位/全 施策	優先度	第 位/全 施策

満足度:「満足である」、「どちらかと言えば満足である」を合計した割合から、「どちらかと言えば不満である」、「不満である」を合計した割合を差し引いたもの

優先度:「優先すべき」、「やや優先すべき」を合計した割合から、「あまり優先しなくてよい」、「優先しなくてよい」を合計した割合を差し引いたもの

2. 施策の目標

指標	基準値	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
指標1: (仮称)志民活動サポートセンターの設置	22年度実績	計 画	検討委員会 10回開催	検討委員会 設置準備	設置		
	未設置	実 績					
指標2:		計 画					
		実 績					
指標3:		計 画					
		実 績					
指標4:		計 画					
		実 績					
指標5:		計 画					
		実 績					
指標に関する特記事項	○関係部署や団体と連携し、十分に協議しながら施設のあり方(全体像)を詰めていますので、現時点においては、「(仮称)志民活動サポートセンター」としています。						

進捗状況の区分 ↑:目標以上の成果があった →:目標どおりの成果があった ↓:目標に至らなかった △:遅延・未着手等 ×:見直し・廃止等

3. 施策に係る経費

事業費(傘下事務事業費計)の推移【単位:千円】 (※総事業費)	年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
		当 初	605			
	決 算					

4. 施策傘下事務事業 ※別紙のとおり

5. 施策評価

	後期計画における施策展開のビジョン	H23年度の狙い
自己評価(部)	<p>前期計画期間中、H20年に「高根沢町まちづくり基本条例」、H22に「高根沢町まちづくり協働推進計画」が制定されて、町民の皆さんがまちづくりに参画する環境が整いました。</p> <p>後期計画では、この具体的な取組みの一つとして、住民活動団体、NPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちや、これから活動しようと考えている人たちのための拠点となる施設を整備し、より多くの町民が参画する協働のまちづくりを推進します。</p>	H23年度は、町内で活動するNPO法人やボランティア団体等の代表者による設置検討委員会を開催し、活動支援センターの機能、設置場所、運営方法等、設置に向けて必要な事項について検討を行います。
総合評価(町長)	<p style="text-align: center;">総合評価</p> <p>前期計画での成果を今後具体的な取組みとしていく上で、町民に協働への理解や普及啓発を行いながら、住民活動団体、NPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちや、これから活動しようと考えている人たちのための拠点となる施設整備については、関係部署や団体と連携し、十分に協議しながら、拠点施設のあり方(全体像)について、協議・検討していくこと。</p>	